



2016 年 8 月 10 日
株式会社ネットマーケティング

恋愛マッチングサービス「Omiai」が親から受けるプレッシャーに関する調査を実施

約 6 割の男女が異性との付き合いについて 「親からのプレッシャーを感じたことがある」と回答！

～お盆は要注意！？親族の集まりの帰りや帰省した時にプレッシャーを感じる人は 43.7%！～

Facebook を活用し男女の出会いをサポートする恋愛マッチングサービス「Omiai」(<http://fb.omiai-jp.com/>)は、男女約 1,900 人を対象に、異性との付き合いにおける親からのプレッシャーに関するアンケート調査を実施致しました。

調査結果サマリー

- ・全体の約 6 割が「異性との付き合いについて親からのプレッシャーを感じたことがある」と回答
- ・プレッシャーを感じる瞬間は「結婚しないの？と聞かれた時」、「恋人がいるのか聞かれた時」
- ・親からのプレッシャーを感じる場面、第一位は「普段会話をしているとき」、第二位は「実家に帰省したとき」
- ・異性との交際状況を気にかけてくれる親に対してありがたみを感じているのはわずか約 1 割
- ・親からのプレッシャーが異性との恋愛関係を進展させる上で「後押しとならない」との回答が圧倒的約 75%

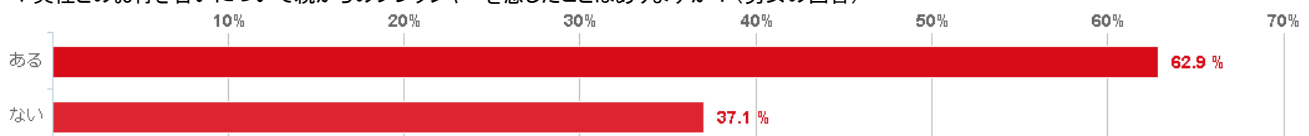
6 割以上の男女が“親からのプレッシャー”を感じている！20 代後半の女性は約 8 割が該当！

いよいよお盆休みに入りますが、実家へ帰省すると、親から異性との付き合いについて聞かれる独身の人も多いかもしれません。どれくらいの方が、“親からのプレッシャー”を感じているのでしょうか。

●全体の約 6 割が「異性との付き合いについて親からのプレッシャーを感じたことがある」と回答

「異性との付き合いについて親からのプレッシャーを感じたことはありますか？」と尋ねたところ全体の約 6 割が「ある」と回答しました。

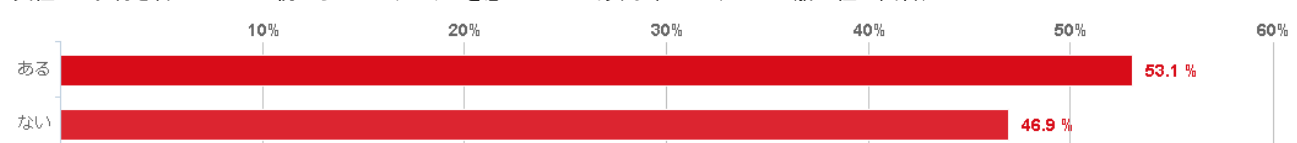
▼異性との付き合いについて親からのプレッシャーを感じたことはありますか？（男女の回答）



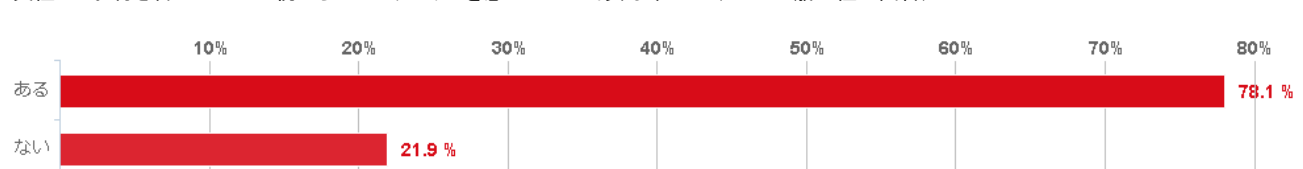
●その中でも女性は 20 代前半と後半でプレッシャーを感じたことがある人の割合が大きく変化！

女性だけに限定して見てみると、「ある」と回答した人は 7 割にのぼり、男性よりも女性の方が異性との付き合いにおいて親からのプレッシャーを感じているという結果になりました。また、「ある」の回答が 20～24 歳の女性では約 53%だったのに対し、25～29 歳の女性では約 78%にのぼり、20 代の中でも前半と後半で大きな差があることが判明致しました。

▼異性との付き合いについて親からのプレッシャーを感じたことはありますか？（20～24 歳女性の回答）



▼異性との付き合いについて親からのプレッシャーを感じたことはありますか？（25～29 歳女性の回答）

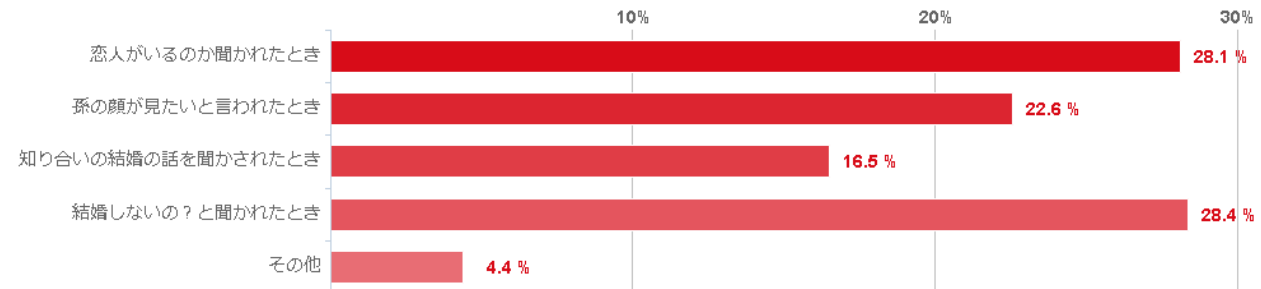


●プレッシャーを感じる瞬間は、結婚や恋人についてストレートに聞かれたとき

親からのプレッシャーは「どんな瞬間に感じましたか？」と尋ねたところ、「恋人がいるのか聞かれた時」、「結婚しないの？と聞かれた時」とほぼ同率でそれぞれ約 28%の人が回答し、多くの場合、息子・娘の結婚や交際状況を気にかけた親からのストレートな質問がプレッシャーとなっていることが分かりました。

その他の回答の中には「もう諦めていると言われた時」(30 代後半)という声や、「恋人が出来る訳ないと言われたとき」(20 代前半)という声もあり、結婚や交際を勧めてこない状況も逆にプレッシャーとなっているということが判明致しました。

▼親からのプレッシャーを感じる瞬間とは？

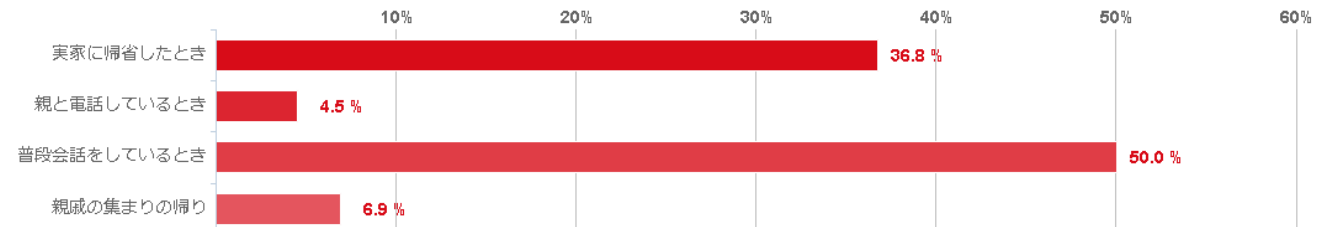


●親からのプレッシャーを感じる場面、第一位は「普段会話をしているとき」、第二位は「実家に帰省したとき」

プレッシャーを感じるのは「どのような場面ですか？」と尋ねたところ、半数もの人が「普段会話をしているとき」と回答しており、特別なことがなくても普段からプレッシャーを感じている人が多いという結果となりました。

また、次に多かった回答は、約 37%の「実家に帰省したとき」。これからお盆で帰省する人の中には、気まずさを感じている人もいるかもしれません。

▼親からのプレッシャーを感じる場面とは？

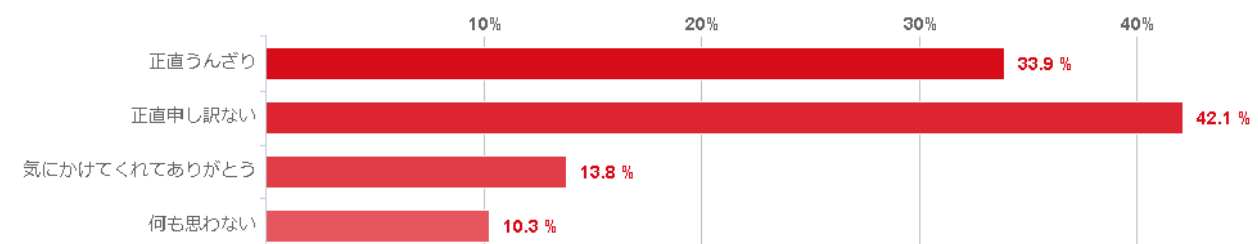


異性との交際状況を気にかけてくれる親には、ありがたみより申し訳なさを感じている！

●異性との交際状況を気にかけてくれる親に対してありがたみを感じているのはわずか約 1 割

異性との交際状況を気にかけてくれる親への正直な感想を尋ねると、「気にかけてくれてありがとう」と回答したのはわずか約 1 割にとどまり、「正直申し訳ない」と回答した人は約 4 割にのびりました。

▼親から異性との交際状況を気かけられることに対する正直な感想は？

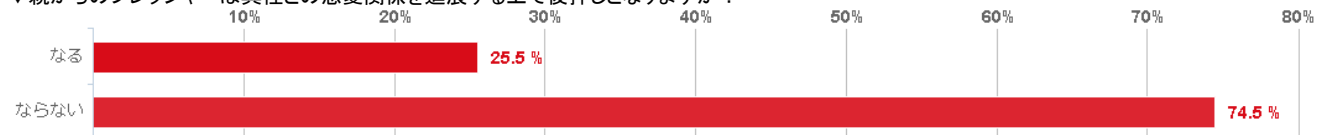




●親からのプレッシャーが異性との恋愛関係を進展させる上で「後押しとならない」との回答が圧倒的約 75%

親からのプレッシャーが異性との恋愛関係を進展する上で「後押しとならない」との回答は約 75%に上り、「後押しとなる」との回答に圧倒的差を付ける結果となりました。親に対する正直な感想にポジティブな回答があまり多くなかったことから、プレッシャーを強く感じている人が多いことが読み取れますが、そのプレッシャーが自分の恋愛の今後について考えてみる良いきっかけになるかもしれません。

▼親からのプレッシャーは異性との恋愛関係を進展する上で後押しとなりますか？



恋愛マッチングサービス「Omiai」では現在、自分と同じ出身地の人と出会える『地元トークで盛り上がりよう特集』を実施しています。「Omiai」では、よりシンプルに趣味趣向の合う異性や共通の話題を持った異性とマッチングできる可能性を増やすことを目的とし、男女それぞれに向け様々なジャンルのキャンペーンを実施しています。これまでも「焼肉デートしようキャンペーン」や「スイーツデートに行こうキャンペーン」などを実施し、ご好評をいただいています。

※キャンペーン内容及び期間については一部変更になる可能性があります。

【調査概要】

- ・調査対象 : 「Omiai」を利用しているユーザー男女
- ・調査地域 : 全国
- ・有効回答数 : 男女約 1,900 人
- ・調査期間 : 2016 年 7 月 29 日～7 月 31 日

【Omiai サービス概要】

「Omiai」は、Facebook を活用した男女の出会いを「安心」かつ「安全」にサポートする恋愛マッチングサービス。男女のどちらかが気になる異性に「いいね！」をクリックし、相手がそれに「ありがとうよろしくね！」を返すことでマッチングが成立、その後のメッセージ交換が可能となるサービスです。少子化、晩婚化が社会問題となる中、2012 年 2 月のサービス開始以降、出会いを求める男女に支持され、累計会員数は 1,500,000 人を突破(2016 年 6 月時点)。2014 年からは、政府主催の『婚活・街コン推進サミット』に参画するなど少子化、晩婚化などの社会問題解決への貢献も社会的意義として掲げています。

■株式会社ネットマーケティングとは

広告主と消費者をマッチングするアフィリエイトエージェントとして事業を開始。

そこで培ったノウハウ、テクノロジーを活かし、2012 年より男女の出会いを

マッチングする「Omiai」、2015 年より転職希望者と企業をマッチングする「Switch.」を、会社の成長ドライバーとなるメディア事業として運営しています。今後も、自社の持つマッチングテクノロジーを強みとし、インターネットを通して企業や人をつないでいくことを事業基盤として更なる成長を目指していきます。

Net Marketing

【会社概要】

会社名: 株式会社ネットマーケティング

(英文表記: Net Marketing Co.Ltd.)

代表者: 代表取締役社長 宮本 邦久

設立: 2004 年 7 月

資本金: 1 億 3,682 万円

所在地: 東京都渋谷区恵比寿一丁目 20 番 18 号 三富ビル新館 10 階

事業: メディア事業、広告事業 <http://www.net-marketing.co.jp/>